

形成外科

(2024年3月在職者名)

形成外科部長	松本 大輔
乳腺センター乳房再建部長・ 形成外科医長	舟橋ひとみ
形成外科医師	原 瑠奈、樋口 智貴

▶ 活動内容

形成外科専門医3名、専攻医1名の4名で診療を行っている。

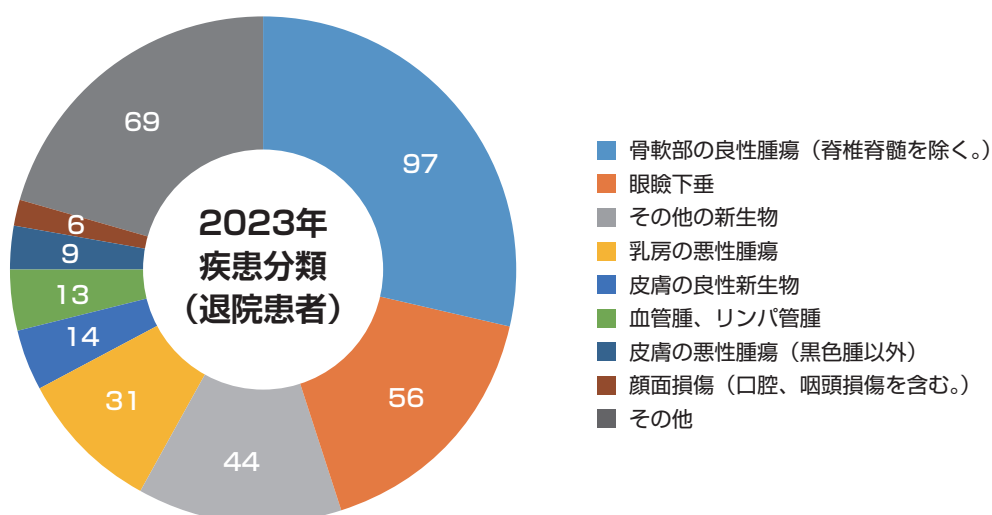
診療内容は乳房再建、頭頸部再建、皮膚癌・悪性軟部腫瘍の切除および再建、眼瞼下垂、顔面神経麻痺、顔面骨骨折、皮膚軟部組織損傷、創傷管理、など多岐に渡っている。

皮膚がん・悪性軟部腫瘍に関しては、高いレベルの再建技術を背景に、十分なマージンを確保した切除が可能であり、院内外からの依頼が増えている。

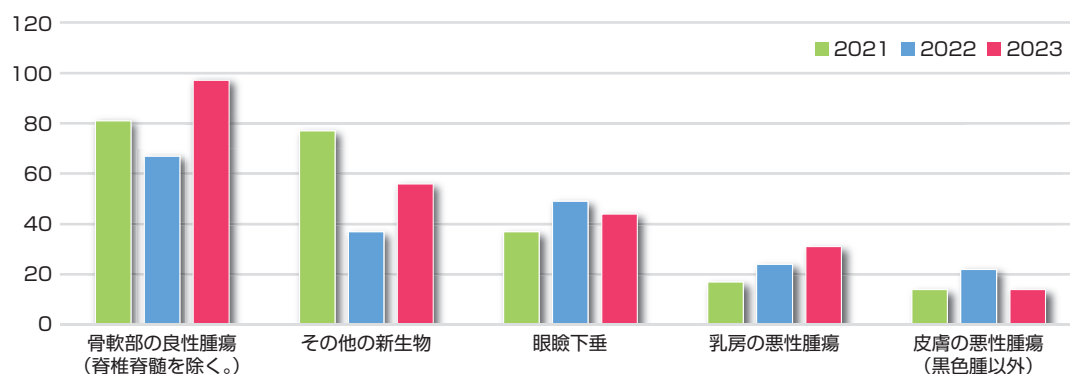
頭頸部がんに関しても、耳鼻科との連携を年々深めており、術後の機能はもちろん、整容面にも留意した再建手術を行っている。

乳房再建は、当科新設当初から最も力を入れており、人工物だけでなく自家組織を用いた最新の手術手技をいち早く取り入れ、遊離穿通枝皮弁により最低限の侵襲で美しい乳房を再建している。乳腺外科と合同での自家組織同時再建の症例も増加しており、乳癌切除から再建までを1回の手術で完了することも可能な施設は福岡市内でも稀である。また、過去に乳癌切除を受けた患者さんに対して、院内外からの2次再建の依頼も増加している。

▶ 手術例 内訳



▶ 疾患別入院患者 年次推移



▶ 外来患者数

	2021	2022	2023
新 患	371	397	381
再 来	3,443	3,236	3,156
計	3,814	3,633	3,537

▶ 入院患者数

	2021	2022	2023
入 院	338	288	338
延べ患者数	1,708	1,402	1,618
平均在院日数	4.0	3.9	3.8

▶ 入院患者年齢構成

年齢	2021	2022	2023
10歳未満	7	5	12
10代	16	21	17
20代	34	21	33
30代	41	34	37
40代	67	44	58
50代	61	55	63
60代	41	48	45
70代	51	43	56
80代	20	15	15
90以上	0	2	2
計	338	288	338

▶ 地域別紹介患者数

	2021	2022	2023	平均
福岡市				
中央区	94	185	137	139
博多区	38	43	51	44
東 区	100	73	46	73
城南区	20	16	37	24
西 区	18	12	30	20
南 区	20	8	20	16
早良区	16	25	17	19
福岡市計	306	362	338	335
県 外	20	11	19	17
糸 島 市	16	10	19	15
糟 屋 郡	12	14	19	15
春日 市	7	2	4	4
太 宰 府 市	0	0	4	1
大 野 城 市	3	3	4	3
小 郡 市	1	1	3	2
飯 塚 市	1	2	3	2
宗 像 市	1	0	2	1
福 津 市	3	0	2	2
久 留 米 市	0	0	1	0
そ の 他	16	7	4	9
総合計	386	412	422	407

▶ 2023 年 学会発表

演者名	共同研究者	演題名	学会名	発表年月日	開催地
梶原丈照	松本大輔 阿南健太郎 原 瑠奈 舟橋ひとみ	先天性巨大色素性母斑に対して分割切除術を施行した2例	第119回九州・沖縄形成外科学会学術集会	2023 03/11	福岡県
舟橋ひとみ		浜の町病院における乳輪乳頭再建の現状	第59回九州乳癌治療研究会	2023 08/01	福岡県
舟橋ひとみ	松本大輔 原 瑠奈 増子貴宣 江口智明	虎の門病院と浜の町病院における形成外科の認知度調査：認知度向上への検討	第72回共済医学会	2023 10/25	石川県

▶ 2023 年 論文掲載

著者名	共著者名	演 題	雑 誌 名	年	巻号	ページ
Hara,R.	Matsumoto,D. Funabashi,H.	Reconceptualization of Proximal Nail Fold Reconstruction: Skin Grafting over the Nail Plate	plast reconstr surg glob open	2023	11(6)	e5047
舟橋 ひとみ	松本大輔 原 瑠奈 増子貴宣 江口智明	虎の門病院と浜の町病院における形成外科の認知度調査 認知度向上への検討	日本形成外科学会誌	2023	43(7)	365-374

(形成外科部長 松本 大輔)